

2019年7月26日  
株式会社東陽テクニカ

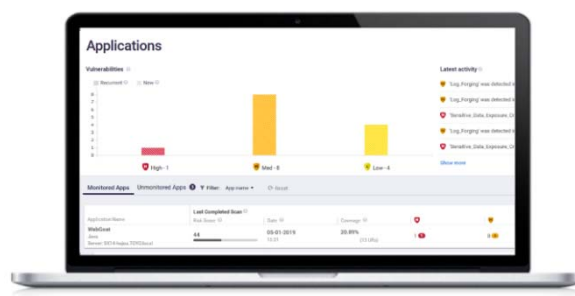
～セキュリティを考慮した、迅速なソフトウェア開発“DevSecOps”を実現～

**Web アプリケーションに潜む脆弱性を自動・継続的に検出する、  
インタラクティブアプリケーション脆弱性検査ツール  
「Checkmarx CxIAST」の提供開始**

株式会社東陽テクニカ（本社：東京都中央区、代表取締役社長：五味 勝）は、ソースコードの脆弱性解析に強みを持つ Checkmarx Ltd.（本社：イスラエル国テルアビブ、以下 Checkmarx 社）のインタラクティブアプリケーション脆弱性検査ツール「Checkmarx CxIAST」を 2019 年 7 月 31 日より販売いたします。Web アプリケーションのセキュリティテストを自動化し、脆弱性を動的かつ継続的に検出する脆弱性検査ツールで、“DevSecOps”を誰でも簡単に工数を増やすことなく実現できます。

当社は、アプリケーション・セキュリティ・ソリューションとして、コードレベルでのセキュリティ診断を行う脆弱性静的解析ツール「Checkmarx CxSAST」、OSS のリスクを可視化・管理する OSS リスク管理ツール「Checkmarx CxOSA」、体験型 AppSec マイクロラーニングサービス「Codebashing」を提供してまいりました。今回、「Checkmarx CxIAST」の追加によってラインアップを強化し、より一層お客様の要望・状況に応じた最適なアプリケーション・セキュリティ・ソリューションを提案してまいります。

インターネットバンキング、通信販売、オンライン行政サービスなど、多くのビジネスやサービスのオンライン化が急速に進行するのに伴って、ソフトウェアプログラムや Web アプリケーションの脆弱性を突いた攻撃による Web サイトの改ざんや大規模な情報漏洩も多発しており、Web アプリケーションの脆弱性を検知しすぐに修正する「DevSecOps」※<sup>1</sup>の重要性が高まっています。



**インタラクティブアプリケーション脆弱性検査ツール  
「Checkmarx CxIAST」**

インタラクティブアプリケーション脆弱性検査ツール「Checkmarx CxIAST」は、セキュリティテストを自動化し DevSecOps を実現する Web アプリケーションの脆弱性検査ツールです。Web アプリケーションサーバーに検査エージェントを一度組み込みさえすれば、ソフトウェア開発プロセスに含まれる通常の機能テストを実行すると同時に、エージェントが Web アプリケーションの挙動を自動的に監視して脆弱性をリアルタイムに検出します。検出結果はソースコードと共に提示されるため、セキュリティに関する知識やスキルに依存することなく、開発エンジニアは検査結果をもとに解決策の特定と修正を迅速に行うことができます。また、Web アプリケーション全体のデータフロー

を可視化することができるため、自社製コードの脆弱性だけでなくバイナリのみで提供されるサードパーティのライブラリの脆弱性も検出できます。

本ツールは CI/CD<sup>※2</sup> 環境にシームレスに適合でき既存の DevOps のスピードを妨げないため、ソフトウェア開発に遅延を生じさせることなく、誰でも簡単に DevSecOps が実現できます。セキュリティ面も含めた高品質な Web アプリケーションの迅速なリリースが可能になり、さらに、リードタイムの短縮と開発費の削減、ならびに早期サービスの実現によって、競争力の高い安全な製品やサービスを顧客に提供できるようになります。

東陽テクニカはこれからも、アプリケーション・セキュリティ・ソリューションの提供を通して、安心・安全なデジタル社会の実現に貢献してまいります。

### 【「Checkmarx CxIAST」の主な特長】

- ・ スキャン時間ゼロ； 既存の機能テストの裏でセキュリティテストを自動実施
- ・ リアルタイムフィードバック； 的確ですぐに修正可能な検出結果をリアルタイムに提示
- ・ Web アプリケーション全体が分析対象； 実行中のアプリケーションのデータフロー上にある自社製コード、カスタムデータ、ライブラリ、フレームワーク、設定ファイルも検査
- ・ 対象言語； Java、Node.js、C#
- ・ 検出可能な脆弱性； SQL インジェクション、XSS、XXE など約 40 種類

### 【製品データ】

- ・ 製品名：インタラクティブアプリケーション脆弱性検査ツール「Checkmarx CxIAST」
- ・ 販売開始日：2019年7月31日

### 【オンラインセミナー開催】

8月に2回、本ツールを紹介するオンラインセミナーを開催します。

『インタラクティブアプリケーション脆弱性検査ツール「Checkmarx CxIAST」紹介』

- ① 開催日時：2019年8月6日（火）10:00～11:00

申込みページ：[https://www.toyo.co.jp/ss/seminar/detail/cmliast\\_2019806](https://www.toyo.co.jp/ss/seminar/detail/cmliast_2019806)

- ② 開催日時：2019年8月29日（木）10:00～11:00

申込みページ：[https://www.toyo.co.jp/ss/seminar/detail/cmliast\\_2019829](https://www.toyo.co.jp/ss/seminar/detail/cmliast_2019829)

※1 開発（Development）と運用（Operations）が協力・連携して開発する DevOps に、セキュリティ（Security）も組み込んで、高品質でセキュアなソフトウェア開発を迅速・頻繁に行う手法。

※2 継続的インテグレーション/継続的デリバリー。アプリケーション開発のステージに自動化を取り入れて、顧客にアプリケーションを提供する頻度を高める手法。

### <Checkmarx Ltd.について>

Checkmarx 社は、セキュリティに特化したソースコードの解析ツールプロバイダーとして 2006 年にイスラエルで設立されました。高い技術・開発力により脆弱性の検出に関する数多くの特許を取得、ソースコードの脆弱性の解析・検出を自動化するプラットフォームと、セキュリティ対策ソリューションを提供しています。顧客には、世界トップ 10 にランクインする大手ソフトウェアベンダーやフォーチュン 500 企業の他、あらゆる産業の SMB が含まれています。

Checkmarx 社 Web サイト : <https://www.checkmarx.com/>

### <株式会社東陽テクニカについて>

東陽テクニカは 1953 年の創立以来、世界最高水準の“はかる”技術の提供をコアコンピタンスとし、最先端の測定機器の輸入販売と自社開発製品の提供によって、官公庁、大学ならびに企業の研究開発を支援してきました。技術分野は、情報通信、自動車計測技術、環境エネルギー、EMC（電磁両立性）試験、海洋調査、ソフトウェア開発支援、ライフサイエンスなど幅広く、米国や中国の現地法人などを通じて世界にも提供しています。また、2016～2017 年にかけて新しい 3 組織「セキュリティ&ラボカンパニー」「技術研究所」「ワン・テクノロジー・カンパニー」を設立。サイバーセキュリティサービスの提供、自動運転車の開発支援、AI（人工知能）を使ったデータ解析など、新しいソリューションの創造に取り組んでいます。

「“はかる”技術で未来を創る」のスローガンのもと、これからも産業界の発展と安全で環境にやさしい社会づくりに貢献してまいります。

株式会社東陽テクニカ Web サイト : <https://www.toyo.co.jp/>

### ★ 本件に関するお問い合わせ先 ★

株式会社東陽テクニカ ソフトウェア・ソリューション

TEL : 03-3245-1248（直通）

E-mail : [ss\\_sales@toyo.co.jp](mailto:ss_sales@toyo.co.jp)

インタラクティブアプリケーション脆弱性検査ツール「Checkmarx CxIAST」:

<https://www.toyo.co.jp/ss/products/detail/cxiast>

※本ニュースリリースに記載されている内容は、発表日現在の情報です。製品情報、サービス内容、お問い合わせ先など、予告なく変更する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

※記載されている会社名および製品名などは、各社の商標または登録商標です。